

# 平成 31 年・令和元年度 八代市立博物館未来の森ミュージアム 活動記録

## ■特別展覧会活動(特別展示室・第2常設展示室)

### (1) 春季特別展覧会「肥前陶磁の美—百花繚乱のやきもの散歩—」

会 期 平成 31 年 4 月 19 日(金)～令和元年 6 月 2 日(日) 開館日数 39日間

入館者数 3,289 人[有料入館者 1,406 人 無料入館者 1,883 人(中学生以下 93人)]

### (2) 夏季特別展覧会「なるほど！紙づくりの世界」

会 期 令和元年 7 月 12 日(金)～8 月 25 日(日) 開館日数 37 日間

入館者数 2,880 人[有料入館者 1,020 人 無料入館者 1,860 人(中学生以下 746 人)]

### (3) 秋季特別展覧会・八代の歴史と文化 29

「もののふと茶の湯—利休から織部・忠興・康之へ—」

会 期 令和元年 10 月 25 日(金)～12 月 1 日(日) 開館日数 33 日間

入館者数 3,874 人[有料入館者 1,476 人 無料入館者 2,398 人(中学生以下 762 人)]

※展覧会図録を作成

### (4) 冬季特別展覧会「お姫さまの婚礼道具」

会 期 令和2年2月7日(金)～3月22日(日) 開館日数 21日間(当初39日間)

入館者数 1,090 人[有料入館者 575 人 無料入館者 515 人(中学生以下 62 人)]

※新型コロナウイルス感染防止のため、3月3日(火)より臨時休館



## ■常設展示活動(第1常設展示室・第2常設展示室)

### 第1常設展示室(各コーナーを2～5期に分け展示替え)

考古(弥生時代から古墳時代/古墳時代/瓦からわかる麦島城・八代城)、古文書を読む(釈迦院の古文書/加藤正方の古文書/八代と種田山頭火/死を伝えることは/起請文の世界)、信仰のかたち(釈迦院の歴史と仏神像/金立院の歴史と仏像/極楽浄土への誘い)、金工(超絶技巧! 釘谷洞石の技と美/細川三斎と八代の金工)、八代焼(八代焼と図案帳/飲食の器/茶の器)、民俗(妙見祭笠鉾のヒミツ/亀蛇の競演/むかしの道具)、和紙(さまざまな和紙の用途/広重の絵封筒/絵奉書いろいろ/さまざまな白い紙/手紙をしたためる紙/千代紙)、米作りの道具(通年)、写真家麦島勝の世界(子ども 家族/伴天連の島/みんな健気に生きてきた/集団就職)

### 第2常設展示室 (館藏品および松井文庫所蔵品による企画展)

- ・所蔵名品展「西山宗因の世界～自筆作品一挙公開～」4月2日(火)～4月14日(日)
- ・松井文庫 I「松井家の江戸参府」 6月4日(火)～6月30日(日)
- ・松井文庫 II「千代紙の世界」 7月9日(火)～8月25日(日)
- ・松井文庫 III「描かれた妖怪たち」 8月27日(火)～10月20日(日)
- ・松井文庫 IV「屏風絵の世界」 12月3日(火)～3月1日(日)
- ・新収藏品展「鳥居家文書と近代の八代焼(高田焼)」 ※新型コロナウイルス感染防止のため中止

## ■講座・講演会活動

日時	内容	講師	参加者
4月27日(土)	春季展特別講演会「日本遺産・日本陶磁のふるさと肥前」	鈴田由紀夫氏(佐賀県立九州陶磁文化館館長)	48名
5月25日(土)	友の会特別講演会「郷土の名陶八代焼 附博物館と八代焼」	福原透氏(本館前副館長)	56名

7月28日(日)	夏季展特別講演会「江戸時代から現代までの八代の製紙業について」	早瀬輝美(本館学芸員)	48名
8月3日(土)	体験講座「8月3日は博物館体験講座デー」	午前:鏡作り/午後:勾玉作り	149名
8月7日(水)	体験講座「工場探検!～日本製紙株式会社八代工場に行ってみよう～」	市内の小学生(4年生以上)を対象とした八代工場の見学会。	20名
9月28日(土)	特別講演会熊本藩士たちの明治維新一廃藩後の「細川家中」のゆくえー」	今村直樹氏(熊本大学永青文庫研究センター准教授)	90名
10月27日(日)	秋季展特別講演会「細川忠興・松井康之と茶の湯」	宮原江梨(本館学芸員)	85名
11月9日(土)	秋季展特別講演会「茶の湯のタイムカプセル 松井文庫コレクション」	伊藤嘉章氏(愛知県陶磁美術館総長)	60名
2月22日(土)	冬季展特別講演会「婚礼に見る武家文化の諸相-細川家・松井家の場合-」	山崎撰(本市文化振興課課長補佐)	中止
6月16日(日) 7月21日(日) 8月18日(日) 9月15日(日) 10月20日(日)	講座「熱血!妙見塾3」(連続講座全5回)	第1回 妙見祭の行事と出し物の特色について(概要) 第2回 神幸行列を考える 第3回 笠鉾の秘密に迫る 第4回 妙見宮祭礼絵巻を読み解く 第5回 明治時代以降の妙見祭	延べ 139名
9～11月 第1・3水曜日	古文書講座初級編(全6回)		
通年 第3土曜日	古文書講座上級編		
随時	外部への出前講座	4回	延べ 103名

## ■主な調査事業

- ・松井文庫所蔵古文書調査事業を継続して実施。古文書 244通を調査
- ・『松井文庫所蔵古文書調査報告書 20』を刊行

## ■博物館施設整備事業

- ・空調用吸収冷温水器(熱源機)制御盤の老朽化に伴う取替工事を実施。

## ■入館状況 開館日数 270日間

入館者総数 26,667人(有料入館者 6,127人/小中学生 5,040人/15,500人)

## ■貸会場

・14団体・個人が利用 延べ入場者数 13,367名(前年度 10団体・7,191名)